

製品名: DNM1L マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81278**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	81.9kDa

抗原情報

遺伝子名	DNM1L
別名	DLP1; DRP1; DVLP; EMPF; VPS1; DYMPLE; HDYNIV; DYNIV-11
遺伝子 ID	10059.0
SwissProt ID	O00429
免疫原	大腸菌で発現したヒト DNM1L (AA: 69-213) の精製組換え断片。

背景

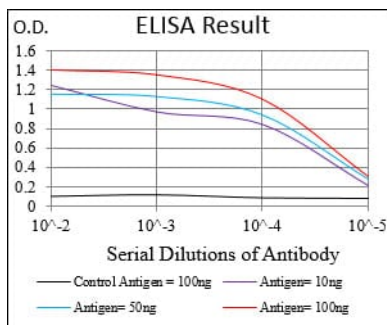
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、GTPase のダイナミンスーパーファミリーに属します。S. cerevisiae のタンパク質 Dnm1 および Vps1 を含むダイナミン関連サブファミリーのメンバーは、N末端に3つのGTPaseドメインを有しますが、プレクスト

リン相同ドメインやプロリンリッチドメインは持ちません。このタンパク質は、ミトコンドリア管を細胞質全体に分布させる役割を果たし、ミトコンドリアの形態を決定づけます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの選択的スプライシングを受けた転写産物があり、これらの転写産物は選択的にポリアダニル化されます。

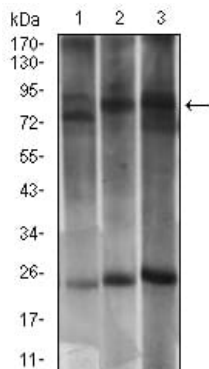
研究分野

-

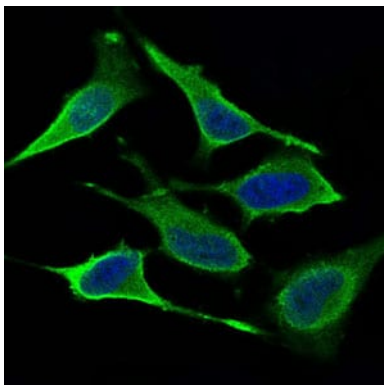
画像データ



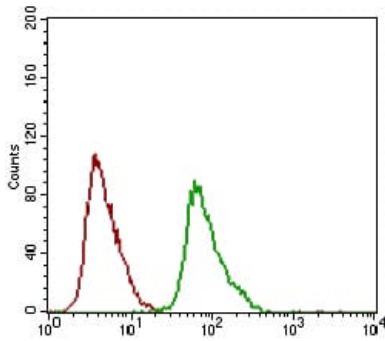
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PC-12 (1)、LNCAP (2)、NIH/3T3 (3) 細胞溶解物に対する DNM1L マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



DNM1L マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



DNM1L マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HEK293 細胞のフローサイトメトリー分析。